事業番号	16　01　19	事業改善シート（28年度実施事業分）	□当初要求	□当初予算案	■補正予算案	□点検

事業名	生活安全対策事業	担当課	部局	警察本部
			課・局・室	生活安全企画課
			E-mail	police-seikatsuanzenkikaku@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	S29　～

総合5か年計画	プロジェクト	
	施策の総合的展開	4-2　県民生活の安全確保 1　犯罪のない安全な社会づくり
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	
	施策展開	

1　事業の概要

目指す姿	県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の促進及び地域住民、自治体、関係機関団体との連携・協働による「安全・安心なまちづくり」により、県民が犯罪被害に遭うことなく、また、犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全で安心な社会の実現を図る。
現状（予算編成時）	○　自治体等との連携・協働による「安全・安心なまちづくり」を推進した結果、刑法犯認知件数は年々減少しているものの、オレオレ詐欺などの高齢者を対象とした特殊詐欺や子供・女性を対象とした悪質・凶悪な犯罪が後を絶たない。 ○　自主防犯ボランティア団体（602団体）多数が活動しているが、高齢化が顕著であり、構成員の減少も危惧される。
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務） 県民との協働による実施：　実施中 【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、ストーカー行為等の規制等に関する法律　ほか

成果目標・事業内容

① 成果目標（H28）

○ 刑法犯認知件数の減少傾向の定着化（H29年目標：刑法犯認知件数15,000件未満）
○ 自主防犯ボランティア活動の促進

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H28実施内容	H28（補正前）	H28（9月補正）	H28（補正後）
1. ストーカー事犯対策経費	直接	・ストーカー事犯にかかる警告等に要する経費 ・ストーカー、DV被害者の一時避難場所確保に要する	665		665
2. 防犯活動用経費	直接	・防犯活動用装備資機材の整備 ・各種広報啓発用資機材の整備	287		287
3. 防犯対策事業補助金	補助金	・長野県防犯協会連合会による自主防犯ボランティア育成・支援事業に対する補助金	2,500		2,500
4.緊急雇用創出基金活用事業	委託	・特殊詐欺撲滅のための先制予防コール事業委託に関する経費	0		0
5. 特殊詐欺抑止緊急対策事業	直接委託	・自動架電システム構築に要する経費 ・広報啓発に要する経費		8,906	8,906
		合計	3,452	8,906	12,358

事業コスト

区分（単位：千円）		26年度	27年度	28補正後
予算額	前年度繰越			
	当初予算	50,212	72,784	3,452
	補正予算			8,906
	合計（A）	50,212	72,784	12,358
Aの財源	一般財源	3,171	3,073	7,430
	県　債			
	国庫支出金	168	571	4,928
	その他	46,873	69,140	0
決　算　額（B）		49,671	72,361	
概算人件費	職員数（人）	0.01	0.01	0.01
	概算人件費（C）	83	83	83
概算事業費（B（A）+C）		49,754	72,444	12,441

成果目標の達成状況

項目	H26末	H27末	H28 目標	H28 成果	H28 達成状況	H29 目標
刑法犯認知件数	13，206件	12，000件（見込）	15，000件未満			

要求からの主な変更点	要求どおり